

新建東京支部企画

「豊洲新市場・オリンピック村の開発問題についての勉強会」

豊洲新市場・オリンピック村の開発における公有地投げ売り問題についての勉強会を行います。この問題については、「晴海選手村土地投げ売りを正す会」が都に不当な値引き分（推定約 1000 億円）を請求するよう求めた住民訴訟を東京地裁に起こしています。

再開発や区画整理が本来の目的から離れた形で使われてしまっている実態を知り、一緒に考えたいと思います。ぜひご参加ください！

<日時>

2017年10月12日（木）18時30分～20時30分

<会場>

都市住宅とまちづくり研究会会議室

（千代田区神田東松下町33番地 COMS HOUSE 2F）

<内容>

* 書籍『豊洲新市場・オリンピック村開発の「不都合な真実」 東京都政が見えなくしているもの』の著者、岩見良太郎さん（埼玉大学名誉教授）と遠藤哲人さん（区画整理・再開発対策全国連絡会議事務局長）をお招きし、大手開発者と行政が、開発制度の利用（乱用）でそれぞれの思惑を実現している現状についてお話いただきます。

<会費>

500円

※ご参加いただける方は、下記にメールまたはファックスにてご連絡ください！

<連絡先> 新建築家技術者集団東京支部 担当：松木（東京問題研究会）

メール：shinken-tokyo@group.email.ne.jp

ファックス：03-3260-9811

<会場案内図>

